



2006年度中学校2年生 職場体験事業を終えて



2006年度
中学校2年生
職場体験事業への
ご協力有難う
ございました

2006年度の中学2年生職場体験事業(「地域で支えよう!町田っ子の未来探し」)が、第一期9月25日~9月29日、第二期11月6日~10日、第三期2月5日~9日の3期に分けて実施されました。

今年度は、899の事業所様(複数回受け入れていただいた事業所も多数あります。)で、2715人の生徒が職場体験をさせていただきました。ご協力ありがとうございました。

また、ご協力をご快諾いただきながら、諸般の事情により生徒の派遣が出来なかった事業所様も多

数ありました。生徒の派遣が出来なかったことは非常に残念ですが、生徒が体験職場を選ぶ上で非常に有難いお申し出でございました。感謝申し上げます。

いろいろお世話になりました



2007年度
中学校2年生職場体験
実施日及び実施校

町田市教育委員会では、2007年度も町田市立中学校の2年生約3000人を対象に連続5日間、地域の皆様のご支援のもと、職場体験を推進いたします。



2007年度の中学校2年生職場体験事業は、次のとおり実施する予定です。

第一期
9月24日~28日実施

本町田中学校・真光寺中学校・忠生中学校・木曾中学校・小山中学校・堺中学校・武蔵岡中学校

第二期
11月26日~30日実施

町田第一中学校・町田第二中学校・南中学校・つくし野中学校・成瀬台中学校・鶴川中学校・鶴川第二中学校・薬師中学校・山崎中学校

第三期
1月28日~2月1日実施

町田第三中学校・南大谷中学校・南成瀬中学校・金井中学校

今年度と同様に、2007年度についても第一期・第二期・第三期に分けて実施する計画となっております。

各事業所様のご都合もあろうかと存じますが、趣旨をご理解の上、ご支援やご協力をよろしくお願いたします。

職場体験のねらい

職場体験を通して、人々の働く様子から、子どもたちが自分なり

アンケートからの貴重なご意見

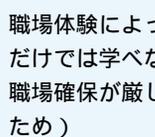
最初は、声も小さく挨拶や返事ができなかったが、慣れてくるに従い、きちんと挨拶ができるようになってきた。
次世代育成ということで、素晴らしいことだと思います。
受け入れる側も、自分たちの仕事を見直すよい機会となった。
強制的だったり、希望していない職場だったりすると、生徒は無気力な態度がでてしまいます。生徒の要望も受け入れてほしい。



仕事の大変さが身にしみると同時に仕事は楽しいと思った。とても将来のためになったと思う。毎日働いているお父さんに感謝しようと思いました。自分が就職し、職場体験で中学生がやってくるときには、親切に接してあげたいです。
最初は緊張して何も行動できなかったけど、2、3日経つと自分から「何をしますか。」と聞けるようになった。スタッフの方も優しく接してくれたので良い体験ができました。



職場の方がたのご苦労は、大変なことと思いますが、子どもたちには、学校や家庭でおそわることのできないことを学ぶよい機会だと思います。社会で、子どもたちを育てていく大切さを改めて考えさせられました。これからも続けてほしいです。
テレビに映し出されるような華やかな職場や楽なお金儲けだけに憧れるのではなく現実にはさまざまな仕事があり、どんな仕事も大変さや同時に充実感があることを中学生が肌で感じることでよい体験であると思います。受け入れくださる地域の方々のあたたかさも今回とても感じられました。今後さらに回を重ねるごとに周囲の理解もよりふかまり、地域で子どもを育てるという感覚が強くなっていくのでは...と期待しています。



職場体験によって、働くことの大切さや協力することの大事さ、人間としてのマナーなど、学校だけでは学べないことをいろいろ得ることができるので、今後も続けてほしい。
職場確保が厳しい。(他地域の学校と実施時期が重なったり、受け入れ人数が少数だったりするため)

の生き方を見つけることができるようにします。
将来、子どもたちが直面するさまざまな課題に、柔軟にたくましく対応できる「生きる力」を身につけます。
地域と中学生との関係をつなぎ、地域と学校、行政が一体となって生徒の健全育成を図ります。

職場体験
受け入れ先

町田市内・町田市外近隣の各事業所



学習としての
職場体験

総合的な学習の時間や特別活動などを中心に、働くことの意義を学んだり、自分の就きたい職業などについて調べたりします。
受入先では、実際に働いたり、話を聞いたりします。
実施後には、体験日記や記録、礼状などを作成したり、報告会を開いたりします。